

高橋俊乘 （高橋俊乗） 教育史學者。明治二十五年五月（二十二年）京都生乳
師科（二十二年六月十六日没）（八九二—一九四八）。京都帝國大學文科大學哲
學科卒。龍谷大學教授。

著書 『（増訂） 御國近江聖人』（加藤盛一共著、大正十一年十一月五日滋賀・

康嶺書院）、『（増訂） 改版 日本教育史』（昭和四年九月八日教育研究會）、

『明治前半期の教育制度とその精神』（昭和八年一月）二十五日玉川學

園出版部「玉川文庫」）、『中江藤樹』（昭和十七年九月十日弘文堂

書房「教養文庫」）、『世阿彌元清』（昭和十八年十月）二十日文教書

院「日本教育先哲叢書」）、『道の傳統』（昭和十九年二月）二十日京

都・全人社）等。

